



■ 目次	
■ ごあいさつ	1
■ 第72期連結決算の概要	2
■ いちよしの成長戦略	3
■ 預り資産拡大に向けての取り組み	5
■ 中小型成長企業への特化	6
■ トピックス	7
■ CSR(企業の社会的責任)	8
■ 新しいサービスのご案内	9
■ 会社情報	10

ビジネスレポート

事業活動のご案内

(2013年4月1日 ▶ 2014年3月31日)

 いちよし証券

証券コード：8624



新中期経営計画「チャレンジ3」達成に向けて!

今期末は、株式を中心とした手数料が好調に推移したことにより、当社をご支持くださる皆様には良い決算のご報告ができたと思います。

これは、市場環境の好転もさることながら、業績回復のための構造改革と苦しい環境下においても一貫してお客様の立場に立ったアドバイス活動を行ってきたことが大きく寄与したと自負しております。

しかしその一方で、役職員一同全力で取り組んで参りました中期経営計画「リカバリー・チャレンジ」の数値目標のいくつかは、未達成のうちに計画期間の満了を迎え、悔いが残る結果となってしまいました。

私たちはこの結果を真摯に受け止め、新たに、計画期間を3年とした中期経営計画「チャレンジ3」を策定いたしました。

数値目標としまして、預り資産3兆円、主幹事会社数50社、ROE15%程度を設定し、これを「個人のお客様の金融資産運用サービス特化」と「中小型成長株と中堅企業ニーズ対応サービス特化」という2つの特化戦略をもって達成し、経営目標であります「金融・証券界のブランド・ブティックハウス」の構築に努めて参る所存です。

より一層、株主の皆様への安定した利益還元、お客様へのサービス向上、資本市場や地域社会への貢献を目指して、役職員一同、一丸となり邁進して参りますので、ご支援・ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

取締役(兼)
代表執行役社長

山崎 恭明

フレド

経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

感謝 誠実 勇気 迅速 継続

Long Term Good Relation

社員のために

社員の個性を尊重し
人材の育成に努める

いちよし精神

情熱をもって、真摯に努力し続けます。

働きがい

チームワークを重視し、社員の能力・創造性を活かした自由闊達な企業風土を構築します。

株主のために

持続的な業績向上を図り
企業価値の増大に努める

株主還元

事業の収益性と財務の健全性を高め、株主への利益還元を図ります。

情報の開示

経営の透明性を確保するために、情報を適切に開示し、IR活動に努めます。

お客様のために

一人、一人の
『いちばん』でありたい

お客様第一

常に、お客様の立場に立ち、まごころを込めて、アドバイスを行います。

良質なサービス

社会や市場の変化に対応し、質の高い商品やサービスを提供します。

社会のために

金融・証券市場の担い手として
社会の発展に貢献する

社会的責任

法令・諸規則を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

社会貢献

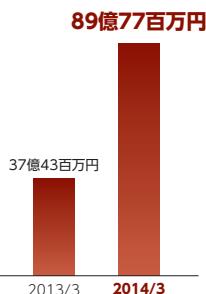
企業活動を通じて地域社会と証券市場の発展に貢献します。

第72期連結決算の概要

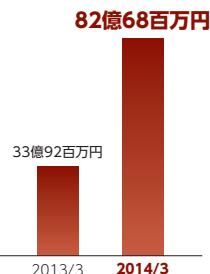
営業収益



経常利益



当期純利益



1株当たり当期純利益

190円04銭

自己資本当期純利益率
(単体 ROE)

27.6%

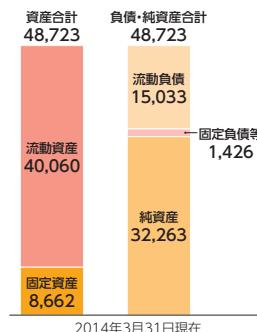
営業収益の内訳

(単位:百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	増加率
営業収益	18,283	25,241	38.1%
株式委託手数料等	5,323	9,407	76.7%
引受け売出手数料	239	1,108	362.6%
投信募集売出手数料等	7,088	7,879	11.2%
信託報酬等	4,155	4,954	19.2%
トレーディング損益	263	345	31.1%
金融収益	149	249	66.9%
その他の営業収益	1,063	1,297	22.0%

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



1株当たり純資産

738円88銭

自己資本比率

66.0%

(参考)

自己資本規制比率(単体)

575.4%

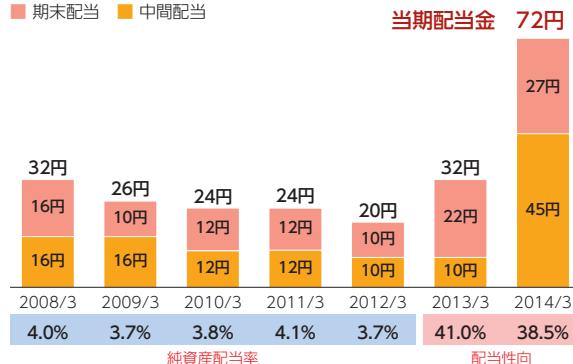
■ 配当に関する基本方針及び当期の配当金額

当社は、株主の皆様への配当を継続して充実させていくことを目的として、配当性向(40%程度)と純資産配当率(半期2%程度(年4%程度))を配当基準とし、半期毎に算出された金額について、いずれか高い方を採用して配当金を決定しております。

以上の配当方針に基づき、当期の1株当たりの配当金は、中間配当45円、期末配当27円の合計72円とさせていただきます。

配当金の推移

■ 期末配当 ■ 中間配当



新中期経営計画「チャレンジ3」の概要

今後の我が国における証券会社は、「貯蓄から投資へ」が国策として据えられたなかで、お客様の目線に沿ったビジネスを展開することが強く求められており、お客様との信頼関係を優先してサービスを提供することを長年愚直に続けて参りました当社としては、いよいよビジネスチャンスが広がる機会と捉えております。

このような現状を踏まえて、今般、預り資産の拡大を核に、計画期間を3年間(2014年4月1日～2017年3月末日)とした新中期経営計画「チャレンジ3」を策定いたしました。

数値目標

計画期間 2014年4月～2017年3月末

預り資産

3兆円

主幹事

50社

ROE(単体)

15%程度



8つの基本戦略

I いちよしクレドの実践

II 営業基盤の拡大

III 収支構造改善の継続

IV 既存ビジネス収益力の厚みの増加

V いちよしグループの総合力アップ

VI コンプライアンスの実践

VII チャネルの多様化

VIII 人材の育成

いちよし証券には、10数年来ずっと守り続けている「個人のお客様向け商品についての原理原則」（「いちよし基準」）があります。それがお客様との信頼関係の礎になると考えています。

“売れる商品でも、売らない信念。” 「いちよし基準」(10数年来実施)

- 公募仕組み債は取り扱いませぬ。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いませぬ。
- 私募ファンドを取り扱いませぬ。
- 個別外国株は、勧誘しませぬ。外国株は投信での保有をお勧めします。
- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しませぬ。
- FX(外為証拠金取引)は取り扱いませぬ。



預り資産拡大に向けての取り組み

■ 預り資産の拡大

当社は、預り資産を「お客様からの信頼」と「いちよし証券の基礎体力」のバロメーターとして位置づけ、預り資産を重視した経営スタイルをとっております。

具体的には、お客様の大切なご資産を当社にお預けいただけるよう、アドバイザーの行動を記したアドバイザーミッションカードを実践し、お客様に安心して資産運用を行っていただけるサービスで信頼関係を積み重ねております。

そうして信頼の輪を拡げ預り資産を増やすことが収益の原動力につながり、マーケット環境の変動に影響されない堅固な収支構造の構築を可能にすると考えます。

当社が長年にわたり行ってきた、お客様と共に永続的に成長することを目指したビジネスモデルです。

■ 個人富裕層の金融資産運用サービス特化

当社では、お客様のすぐ近くでの、アドバイス活動を大切にしております。

各地域で身近な存在として感じていただけるように、地方証券との連携や都内・首都圏エリアへの出店を検討するなど店舗網の充実を進めております。

また、証券投資ニーズの高いシニア層の方を対象としたサービスの充実を目指しており、シニア層のお客様やご家族の方々と将来の資産形成についてじっくりとお話をさせていただくアンテナショップの出店を検討しております。

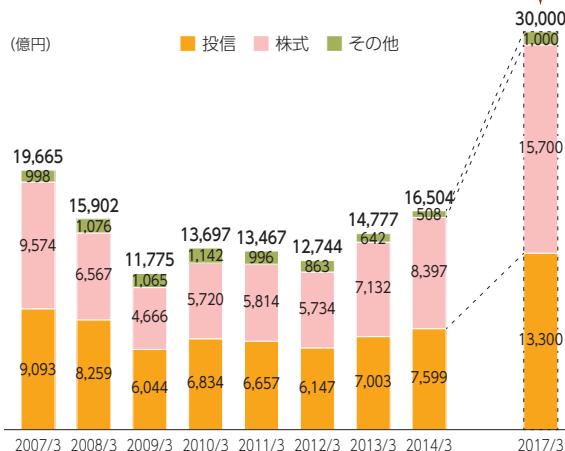
さらに、全アドバイザーにタブレット(スマートカタログ等)を携帯させ、提案力の向上に努めております。

今後も、これまで以上にお客様との対話を大切に、皆様に「いちよしなら安心」と言っていただけるような商品のご提案と地元に着目したビジネスの展開を目指して参ります。

預り資産の推移

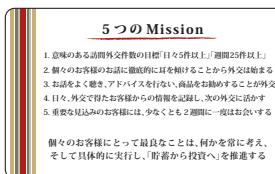
お客様からの信頼のバロメーター
いちよし証券の基礎体力のバロメーター

中期経営計画の目標
チャレンジ3



Adviser Mission Card (アドバイザー ミッション カード)

全アドバイザーが常に携帯し、預り資産拡大に向けた外交の心と行動の支えとしております。



タブレットを活用した提案力の向上



中小型成長企業への特化

■ 中小型成長企業とホールセール部門

ホールセール部門は、投資銀行本部、法人営業本部、及び機関投資家本部により構成されます。これらの部門と、連結子会社であるいちよし経済研究所やいちよしアセットマネジメントがコ・ワークして中小型成長企業の様々なニーズにいちよしグループとしてお応えしています。



投資銀行本部は、IPOにおいて6年ぶりに2社の主幹事を務めることができました。

また、中小型成長企業のオーナー様の資産運用ニーズや金融法人等の各種ニーズには法人営業本部が対応しており、内外の機関投資家に対しては、機関投資家本部が積極的にサービスをご提供しております。

いちよし経済研究所の中小型成長企業に関するリサーチはとても高い評価をいただいております、これらのホールセール部門のビジネス展開を支えています。

いちよしアセットマネジメントは、中小型株の運用を軸に据えた投資一任業務や助言業務を行っています。

投資銀行本部

新株発行に伴うファイナンス(資金調達)実績金額は、PO、IPO 共にランキングトップ10 入り

PO(既公開)・IPO(新規公開)リーグテーブル(引受社数・金額ランキング)

▶ PO (2013年4月1日～2014年3月31日)

順位	証券会社名	件数	金額
1	野村証券	76件	4,452億円
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	64件	2,355億円
3	SMBC日興証券	77件	2,062億円
4	大和証券	69件	1,685億円
5	みずほ証券	71件	1,540億円
6	いちよし証券	16件	113億円
7	東海東京証券	20件	112億円
8	メリルリンチ日本証券	3件	98億円
9	岡三証券	18件	63億円
10	JPモルガン証券	2件	36億円

▶ IPO (2013年4月1日～2014年3月31日)

順位	証券会社名	件数	金額
1	野村証券	35件	2,436億円
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	15件	1,331億円
3	SMBC日興証券	38件	1,136億円
4	みずほ証券	37件	487億円
5	大和証券	22件	450億円
6	JPモルガン証券	1件	102億円
7	SBI証券	41件	90億円
8	いちよし証券	31件	58億円
9	ゴールドマン・サックス証券	1件	57億円
10	岡三証券	32件	48億円

出所:トムソンロイター

いちよし経済研究所

中小型成長企業のリサーチに関する専門家集団

2013年ベストリサーチハウス・ランキング(アクセス数)では、新興市場部門で10年連続トップ

▶ 新興市場部門

順位	証券会社名	アクセス比率
1	いちよし経済研究所	33.75%
2	野村証券	11.68%
3	みずほ証券	8.55%
4	東海東京調査センター	7.24%
5	エース経済研究所	5.54%
6	UBS証券	5.16%
7	大和証券グループ	4.53%
8	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	3.63%
9	シティグループ証券	3.06%
10	モルガン・スタンレーMUFG証券	2.68%

出所:J-MONEY

■ 武樋会長が平成26年春の叙勲で旭日小綬章を受章いたしました。

当社の取締役執行役会長の武樋政司は、平成26年春の叙勲において4月29日付で『旭日小綬章』を受章いたしました。

47年以上にわたって、「日本の証券業のあるべき姿」に向い、誠実にビジネスに取り組んで来たことが多くの方々にも認められ、今回の受章の運びとなりました。

ひとえに、お客様、株主、取引先の皆様方のご支援に支えられたものであります。



旭日小綬章(きょくじつしょうじゅしょう)

旭日章は、政令指定都市の市長や経済社会の発展に寄与した企業の最高責任者等に与えられるものです。

勲章のデザインは、日章を中心に光線(旭光)を配し、鈕(章と綬の間にあるもの)には桐の花葉を用いています。

■ 米国エドワード・ジョーンズ社 表敬訪問



昨年6月、執行役社長の山崎が米国セントルイスにあるエドワード・ジョーンズ社本社を表敬訪問いたしました。

エドワード・ジョーンズ社は、リスクの低い運用商品をベースにお客様に長期の資産運用をする地元密着型の証券会社であり、当社が10数年来ビジネスモデルとしている証券会社です。

前最高執行責任者(COO)のダグラス・ヒル氏とお会いすることができ、会社の業務や活動を中心に貴重なお話を伺うことができました。

CSR(企業の社会的責任)

私たち、いちよしグループは企業の社会的責任を果たして行くことはとても大切であると考えており、当社の地域活動への参加はもちろんのこと、収益の一部や役職員による定期的な寄付活動を実施しております。

また、スポンサーシップというスポーツ振興活動を通じて、岩手県をホームタウンとして活躍するプロバスケットボールチーム「岩手ビッグブルズ」の2013-2014年シーズン オフィシャルパートナーとなりました。

悲惨な環境下で苦しむ人々に、医療支援を!



国際NGO 世界の医療団
(メドゥサン・デュ・モンド)

地球環境と人々の暮らしを守る!



国際環境NGO FoE Japan

盲導犬の育成を応援しよう!



公益財団法人 日本盲導犬協会

広がる未来を途上国の子どもたちへ!



公益財団法人プラン・ジャパン

地元の皆様とともに岩手ビッグブルズを応援し、岩手県を盛り上げていく事で、東北地方の復興を応援していきます!



駐日フィリピン共和国大使館訪問

昨年11月に発生したフィリピン台風30号は、フィリピンに甚大な被害をもたらしました。

いちよし証券では、地域の復興の一助としていただくことを目的に、救援金として100万円を拠出いたしました。

救援金は、執行役会長の武樋が駐日フィリピン共和国大使館を訪問して、マヌエルM・ロペス氏(特命全権大使)、フロイラン・エミル・D・パミントアン氏(商務官)と面談し、贈呈いたしました。



校舎建設プロジェクトのご報告

スリランカにある「BTクリンチャムナイ小学校」は、内戦による影響で深刻な教室不足に陥っていました。

いちよしグループでは、小学校に通う子どもたちに快適な教育環境を提供したいという思いから、校舎建設のための寄付を行いました。

昨年10月 新しい校舎が完成し、現地の方々から喜びの言葉をいただいております。

会社概要(単体)

(2014年3月末現在)

会社名	いちよし証券株式会社 (証券コード: 8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創立	1950年8月18日
本社所在地	東京都中央区八丁堀二丁目14番1号
代表者	取締役(兼)代表執行役社長 山崎 泰明
電話	03-3555-6210(代表)
資本金	145億77百万円
純資産	319億23百万円
自己資本比率	66.9%
自己資本規制比率	575.4%
従業員数	861名
支店数	46支店

株式事務のご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.ichiyoshi.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事 故、その他のやむを得ない事由が生じた時に は、日本経済新聞に公告いたします。)

■ 2013年JCGIndexランキング 第2位

JCGIndexとは、日本コーポレート・ガバナンス研究所(JCGR)による東京証券取引所市場第一部上場企業を対象としたコーポレート・ガバナンス調査「企業統治インデックス(JCGIndex)」です。

当社は2013年の調査において、総合で第2位に選定されました。

2013年 JCGIndex が 50 点以上の会社

順位	前年 順位	JCG Index	企業名	順位	前年 順位	JCG Index	企業名
1	4	78	エーザイ株式会社	19	—	66	ヤマハ株式会社
2	12	77	いちよし証券株式会社	22	6	65	オムロン株式会社
3	1	76	株式会社ニッセンホールディングス	22	—	65	NKSJホールディングス株式会社
4	6	75	株式会社資生堂	22	—	65	* (1社)
4	1	75	スミダコーポレーション株式会社	25	27	64	花王株式会社
6	—	74	日本板硝子株式会社	26	—	62	昭和電工株式会社
7	6	73	株式会社東芝	26	27	62	太陽誘電株式会社
7	9	73	ソニー株式会社	28	—	60	曙ブレーキ工業株式会社
9	—	72	コニカミノルタ株式会社	28	—	60	* (1社)
9	17	72	株式会社日立製作所	30	—	59	* (1社)
11	21	70	株式会社りそなホールディングス	31	41	58	日本精工株式会社
11	—	70	ヤマトホールディングス株式会社	31	58	58	イオン株式会社
13	17	69	テルモ株式会社	33	—	57	西松建設株式会社
13	9	69	株式会社メイテック	33	58	57	凸版印刷株式会社
15	—	68	* (1社)	33	—	57	*** (3社)
16	17	67	株式会社ローソン	38	—	56	アルプス電気株式会社
16	9	67	株式会社リコー	39	44	55	株式会社なとり
16	—	67	* (1社)	39	21	55	横河電機株式会社
19	4	66	宇部興産株式会社	41	—	54	パナドール化学株式会社
19	32	66	アンリツ株式会社	41	—	54	ナブテスコ株式会社

出所:日本コーポレート・ガバナンス研究所(ランキングデータは2013年12月6日現在)

※()内は公表を希望しない会社数

評価する際の視点 JCGR コーポレート・ガバナンス原則

- 株主の観点からのガバナンス
- 明確な企業業績目標
- 最高経営者の責任体制
- 独立取締役を中心とする取締役会の存在とその経営監督機能
- 業績目標を実現するための最高経営責任者の経営執行体制
- コンプライアンス、内部統制および社会的責任等を柱とするリスクマネジメント
- 株主に対するアカウンタビリティ
- IR活動を通じた株主への適切な情報提供
- ディスクロージャーによる他のステークホルダーに対する透明性の確保

本店
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-1
TEL.03-3555-6210 (代表)

いちよし証券 支店網

東北地方

大北盛岡支店

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-2-14
TEL.019-622-9271 (代表)

大北水沢支店

〒023-0828 岩手県奥州市水沢区東大通り2-1-1
TEL.0197-27-0301 (代表)

大北一関支店

〒021-0893 岩手県一関市地主町2-29
TEL.0191-21-5351 (代表)

関東地方

東京支店

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-21
TEL.03-3274-0101 (代表)

赤坂支店

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6
TEL.03-3586-8311 (代表)

中目黒支店

〒153-0043 東京都目黒区東山1-6-2
TEL.03-3794-1691 (代表)

吉祥寺支店

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町2-3-15
TEL.0422-76-5811 (代表)

横浜支店

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2
TEL.045-325-1001 (代表)

上大岡支店

〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8
TEL.045-846-5911 (代表)

千葉支店

〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町3-13
TEL.043-248-5631 (代表)

浦安支店

〒279-0002 千葉県浦安市北栄1-12-22
TEL.047-354-3351 (代表)

越谷支店

〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷1-16-8
TEL.048-988-8261 (代表)

中部地方

名古屋支店

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-1-26
TEL.052-252-2251 (代表)

岡崎支店

〒444-0860 愛知県岡崎市明大寺本町1-3-4
TEL.0564-77-9601 (代表)

飯田支店

〒395-0043 長野県飯田市通り町3-3-4
TEL.0265-55-1151 (代表)

駒ヶ根支店

〒399-4111 長野県駒ヶ根市北町14-6
TEL.0265-82-3411 (代表)

伊那支店

〒396-0015 長野県伊那市中央4611-3
TEL.0265-73-8761 (代表)

伊勢支店

〒516-0072 三重県伊勢市宮後2-25-11
TEL.0596-20-0561 (代表)

志摩支店

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方2007-5
TEL.0599-44-0021 (代表)

久居支店

〒514-1101 三重県津市久居明神町2517-1
TEL.059-254-5411 (代表)

近畿地方

大阪支店

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-1-3
TEL.06-6231-0551 (代表)

八尾支店

〒581-0802 大阪府八尾市北本町1-2-12
TEL.072-923-4741 (代表)

高田支店

〒635-0087 奈良県大和高田市内本町7-31
TEL.0745-52-6801 (代表)

学園前支店

〒631-0036 奈良県奈良市学園北1-1-1
TEL.0742-51-5811 (代表)

伏見支店

〒612-8362 京都府京都市伏見区西大手町307-30
TEL.075-601-6271 (代表)

枚方支店

〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-4-30
TEL.072-846-2561 (代表)

岸和田支店

〒596-0076 大阪府岸和田市野田町1-6-21
TEL.072-437-2551 (代表)

御坊支店

〒644-0011 和歌山県御坊市湯川町財部646-15
TEL.0738-22-2001 (代表)

田辺支店

〒646-0032 和歌山県田辺市下屋敷町30-2
TEL.0739-26-7400 (代表)

環支店

〒647-0081 和歌山県新宮市新宮7690-5
TEL.0735-22-8121 (代表)

環串本支店

〒649-3503 和歌山県串本妻串本町串本1865-10
TEL.0735-62-5511 (代表)

針中野支店

〒546-0014 大阪府大阪市東住吉区鷹合2-1-11
TEL.06-6691-5451 (代表)

梅田支店

〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-16-19
TEL.06-6313-0731 (代表)

難波支店

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波2-1-2
TEL.06-7178-0001 (代表)

今里支店

〒537-0013 大阪府大阪市東成区大今里南1-5-9
TEL.06-6972-3121 (代表)

石橋支店

〒563-0023 大阪府池田市井口堂3-1-7
TEL.072-761-1441 (代表)

神戸支店

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町95
TEL.078-321-1811 (代表)

加古川支店

〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口623
TEL.079-426-4031 (代表)

中国・四国地方

岡山支店

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-1-3
TEL.086-225-3111 (代表)

倉敷支店

〒710-0055 岡山県倉敷市阿知1-15-3
TEL.086-426-9151 (代表)

児島支店

〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1-100
TEL.086-470-0501 (代表)

小豆島支店

〒761-4121 香川県小豆郡土庄町淵崎甲2063-1
TEL.0879-62-2231 (代表)

九州地方

大牟田支店

〒836-0842 福岡県大牟田市有明町1-1-2
TEL.0944-54-0491 (代表)

佐世保支店

〒857-0864 長崎県佐世保市戸尾町3-6
TEL.0956-55-1201 (代表)

諫早支店

〒854-0025 長崎県諫早市八坂町1-13
TEL.0957-51-1101 (代表)

唐津支店

〒847-0011 佐賀県唐津市栄町2569-9
TEL.0955-72-4101 (代表)

グループ会社

(株)いちよし経済研究所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-1
TEL.03-3555-6961 (代表)

いちよしアセットマネジメント(株)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-11-2
TEL.03-3639-8411 (代表)

いちよしビジネスサービス(株)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4
TEL.03-5541-5131 (代表)

いちよしダイレクト ☎0120-039-144

受付時間8時30分～17時(土日祝日を除く)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用して印刷
しています。

2014年5月現在